

人事 (敬称略)

- ◎日光市議会 (五月十六日・◎印)
- 委員長、○印刷委員長・前任略
- ▽議長 榎本 光雄
- ▽副議長 齋藤 金吉
- ▽監査委員 手塚 正男
- ▽総務常任委員会 ◎松山重雄、
- 石川道義、岩本史郎、鈴木吉親、
- 栗原幸夫、手塚正男、榎本光雄
- ▽教育民生常任委員会 ◎赤松宏
- 二、○川津俊光、新庄徳三、星野
- 利男、登坂理平、齋藤金吉、小平
- 恒治
- ▽観光経済常任委員会 ◎飯島邦
- 太郎、○渡辺裕一、伊藤貴悠、
- 福田昇、高藤喜平、金子和男
- ▽建設常任委員会 ◎福田利夫、
- 高松三郎、伊東孔、野沢富夫、
- 仁保幸、福田土己夫
- ▽議会運営委員会 ◎高藤喜平、
- 渡辺裕一、星野利男、岩本史郎、
- 鈴木吉親、仁保幸、榎本光雄、福
- 田土己夫、金子和男、齋藤金吉
- ▽日光地区広域行政事務組合議員
- 飯島邦太郎、仁保幸、栗原幸夫、
- 赤松宏二、金子和男
- ▽栃木県都市競輪組合議員 福田
- 土己夫、小平恒治
- カッコ内は前任者
- ◎保健委員 (四月一日付)
- ▽丹勢町 土井啓輔 (小松正治)
- ▽安良沢町 川田功 (熊倉昇)
- ▽新細尾町 阿見武司 (小室勝男)
- ▽中宮祠 松田国男 (岡本庄九郎)
- ◎消費生活モニター (四月一日付)

- ▽春日愛子
- ▽丹羽千鶴子
- ▽池田惠美
- ▽漆原香子
- ▽福田頼子
- ▽手塚宮子
- ▽遠藤セツ子
- ▽磯イソノ
- ▽相良慶子
- ▽鈴木キイ
- ▽高田幸子
- ▽伊東ツネ子
- ▽谷田貝礼子
- ▽上山淑子
- ▽福田登喜
- ◎水道料金徴収委託者 (四月二十
- 五日付)
- ▽野口担当 尾田トク (大島テイ)
- ▽和泉担当 大門正雄 (大島テイ)

- ◎消防団 (五月一日付)
- ▽第八分団長 藤沢国一郎 (星野清志)
- ▽第八分団副団長 星野久 (藤沢国一郎)
- ◎自治会長
- ▽和の代町 吉岡雅夫 (星野敏彦)
- ▽七里 渡辺元一 (新庄徳三)
- ▽湯元 小林資夫 (大類康男)
- ▽清滝二丁目 大島正一 (松山重雄)
- ▽山内 宇仁繁儀 (吉田健彦)
- ▽細尾町 小平英哉 (小平良太郎)

盛り上がりを見せた二つの運動

交通安全と防犯運動



交通安全宣言大会



防犯運動パレード

五月十一日からの「春の交通安全運動」と、五月二十五日からの

「防犯運動」は、市民総ぐるみのタイトルどおり、例年になく盛り上がりを見せ、運動の効果を高めました。

交通安全運動期間中の十日間に市内で発生した交通事故は、人身事故三件六名、物件事故十六件、死者は〇という成績でした。両運動ともに、連日キャンペーン行事を繰り広げ、宣言大会を開いたり、県警音楽隊の協力を得て、市内パレードをするなど、主催者側もきめこまかい運動を展開し、市民へのアピールをはかった結果、例年になく運動の成果があったと思われまます。

こうした運動は、運動期間中だけのものではなく、いつでも、どこでも、心掛けるべきもので、市民の間に、習慣として、こうしたものが定着することが望まれます。

毎月第3日曜日 家庭の日

家族そろって話し合う機会をもちましよう。

六月一日現在で

実施

商業統計調査 商業実態基本調査

通産省は「昭和五十四年商業統計調査および商業実態調査」を、六日一日現在で全国一斉に実施します。

この調査は「商業の国勢調査」といわれるもので、わが国の商店の分布状況や販売活動の実態、商品の全国的な流通状況などを明らかにするため、全国の卸売業と小売業、飲食店を営んでいるすべての商店を対象に行います。三年ごとに調査を行い、今回は十四回目です。

この調査の結果は、国や都道府県、市町村での商業、企業の育成、流通機構の近代化などを進めるうえでの重要な基礎資料として利用されるほか、各商店などでの経営指針として役立つています。

調査は、それぞれの商店に調査員が直接訪問し、調査表に記入していただいで回収するという方法で行います。

調査表は、統計法により厳重に秘密が守られますので、正確な申告にご協力ください。